

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	カタクリ益々増々事業
事業主体 (連絡先)	泰阜村かたくり益々増々会議 代表 平 栗 実 TEL 0260-25-2041
事業区分	カタクリの保護育成と群生地整備
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	342,000円 (うち支援金: 340,000円)

事業内容

カタクリの花は泰阜村の村花であるが、村内中心部(役場裏山)の、多くの村民の目に触れる群生地が、竹の繁茂により生育に重要な照度が不足し、カタクリ絶滅の危機に瀕している。村花の保護、育成を目的に種の採取、群生地拡大のための播種、群生地周辺の整備を実施。

- ①6/15 カタクリの種の採取、6/28 群生地を広げるための播種。(泰阜南小学校児童とともに実施)
- ②6/28 村内の希望者にカタクリの種の配布
10人 約500粒
- ③11/13 カタクリの生態学習会
学習会講師 天竜川総合学習館
かわらんべ 堤久先生
参加者 泰阜南小学校児童+教員+会員
- ④11/13~3/31 群生地周辺の竹や雑木の徐伐10a、
歩道25m、手すり15m設置
11/13 泰阜南小学校児童とともに作業着手。
3月31日完成.....

(活動写真)



【カタクリ生態学習会】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

- ①群生地の整備(周辺の竹や雑木の徐伐、見学者による生育場所への踏み込みを防ぐために歩道、手すりなどの設置)により、照度、見学環境が保て、花の育成環境が整った。
- ②村民への種の配布、開花状況の広報などで、村花カタクリに対する村民の関心が高まってきている。
- ③広大な群生地を有す豊田市足助町観光協会の指導員による群生地拡大の指導や野草の専門化による育成環境指導で、花の保護育成の知識が確かになってきた。
- ④泰阜南小学校児童は総合学習としてこの活動に参加し、カタクリの花の観察、種の採取、播種、群生地の整備作業へ協力し、村花をはじめ自然の保護に対する関心が高まっている。(SBCIキッズ宣言で放映予定)

【目標・ねらい】

- 村花かたくりの保護、育成
種の採取と播種による群生地拡大
- 群生地保護のための周辺整備
- 村の自然環境を見直し、子供たちなどへのふるさとを愛する気持ちの育成と環境教育

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

カタクリを守り育てることは失われつつあるふるさとの自然を守ることであり、泰阜村の自然環境を見直し、その価値を再発見するきっかけともなる。今後もこの活動を継続し、心豊かな暮らしや、子供から高齢者までふるさとを愛する気持ちを育てることに寄与したい。

具体的には、里山の荒廃や道路整備等により村内の群生地が徐々に姿を消しつつあるため、引き続き群生地の環境を見直し、整備を継続していく。

またカタクリは花が咲くまで7-8年かかることもあり、継続して種の採取、群生地拡大のための播種などを根気強く継続する。

すでに村内で、当事業へ協力してくれる者も現れている。できるだけ多くの人に、カタクリに関心を持ってもらえるような広報活動も行う。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。

追加写真



【群生地整備 竹きり作業】



【群生地整備 粉碎機にて竹を粉碎】



【群生地整備 遊歩道設置】